

# 決算説明資料

## 目次

### I. 2026年3月期 第3四半期決算

2026年3月期 第3四半期 決算概要 (P/L)	… 01
営業利益増減要因分析	… 02
セグメント別四半期業績推移	… 03
2026年3月期 第3四半期 決算概要 (B/S)	… 04
設備投資額・研究開発費	… 05
地域別決算概要	… 06

### II. 2026年3月期 通期業績予想

2026年3月期 通期業績予想 (前回予想vs第3四半期修正予想)	… 07
--------------------------------------	------

ダイヤモンドエレクトリックホールディングス株式会社

東証プライム市場 6699

2026年2月

# 2026年3月期 第3四半期 決算概要 (P/L)

- 自動車機器事業: 主に米国での追加関税の影響を受けるも内燃機関搭載車の増産の影響により増収増益
- エネルギーソリューション事業: 海外メーカー参入による競争激化するものの需要が回復し売上高、利益ともにほぼ横ばい
- 電子機器事業: インドの冷夏によるエアコン需要の落ち込みが続き減収、ものづくりの省人化施策の進展等により利益は増益
- その他のトピック: 当期は為替差益5.4億円計上(前期は為替差益4.6億円)  
金融コスト高騰による支払利息7.6億円計上(前期は5.6億円)  
当期: 法人税等9.0億円(前期は11.0億円)

(百万円)	2025年3月期 第3四半期		2026年3月期 第3四半期			
	実績	構成比(%)	実績	構成比(%)	増減額	増減率(%)
<b>売上高</b>	<b>67,208</b>	<b>100.0%</b>	<b>70,960</b>	<b>100.0%</b>	<b>+3,751</b>	<b>+5.6%</b>
自動車機器	25,231	37.5%	29,388	41.4%	+4,156	+16.5%
エネルギー・ソリューション	17,664	26.3%	17,926	25.3%	+262	+1.5%
電子機器	23,459	34.9%	22,805	32.1%	▲654	▲2.8%
その他事業	852	1.3%	839	1.2%	▲13	▲1.6%
<b>営業利益</b>	<b>1,081</b>	<b>1.6%</b>	<b>1,885</b>	<b>2.7%</b>	<b>+804</b>	<b>+74.3%</b>
自動車機器	262	0.4%	756	1.1%	+493	+188.0%
エネルギー・ソリューション	1,805	2.7%	1,829	2.6%	+24	+1.4%
電子機器	771	1.1%	958	1.4%	+187	+24.3%
その他事業	▲224	▲0.3%	▲55	▲0.1%	+169	-
共通	▲1,533	▲2.3%	▲1,603	▲2.3%	▲70	-
<b>経常利益</b>	<b>1,128</b>	<b>1.7%</b>	<b>1,866</b>	<b>2.6%</b>	<b>+738</b>	<b>+65.4%</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>3</b>	<b>0.0%</b>	<b>853</b>	<b>1.2%</b>	<b>+849</b>	<b>-</b>
ROE	0.0%		7.1%		+7.1pt	
営業利益率	1.6%		2.7%		+1.1pt	

※1USD=152.64円

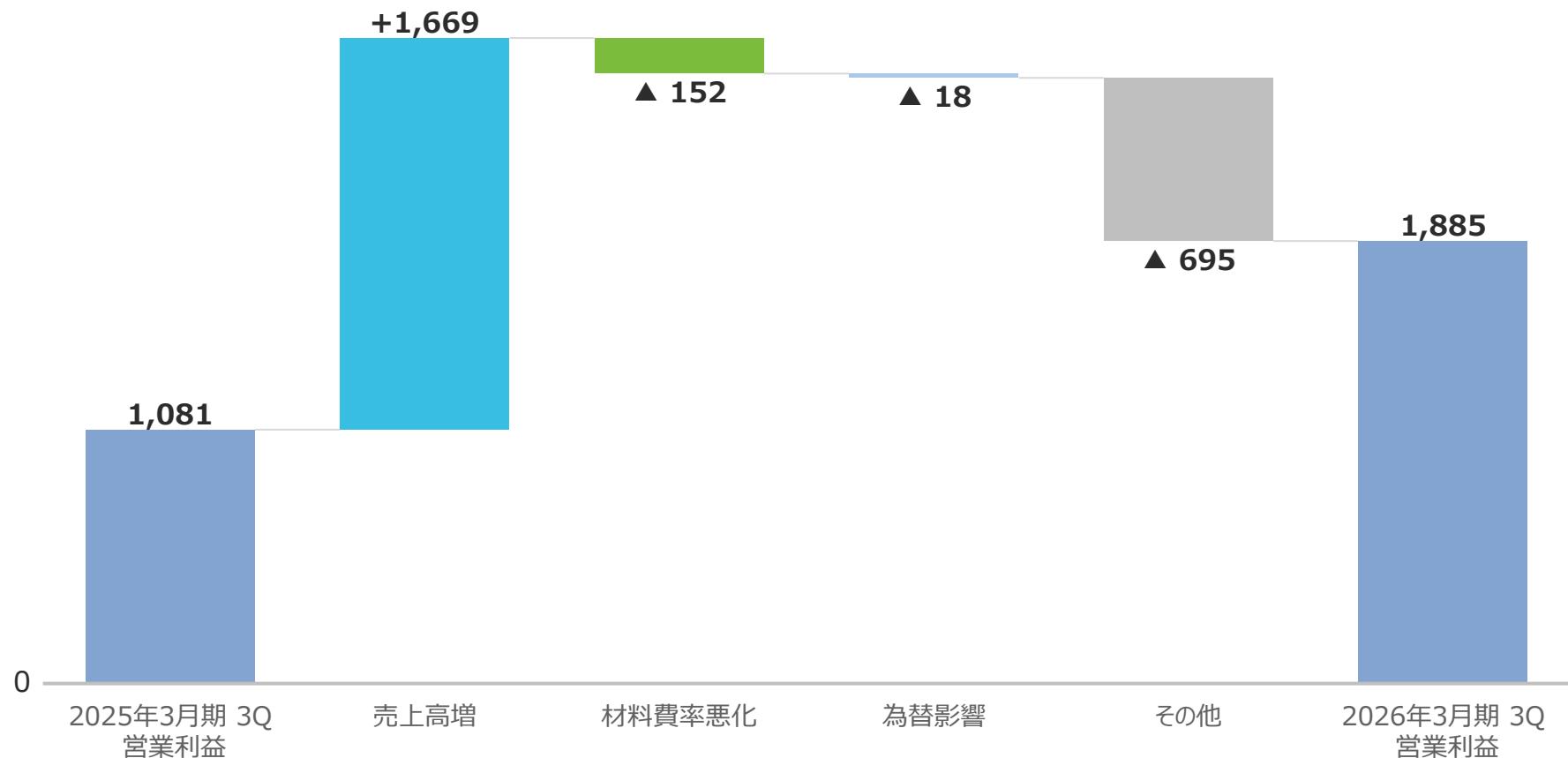
※1USD=148.71円

# 営業利益増減要因分析

- 売上高増は主に自動車機器事業におけるお客様需要増の影響
- 材料費率悪化は主に自動車機器事業での米国追加関税による影響
- その他は主として自動車機器事業での生産増による原価増

営業利益増減要因

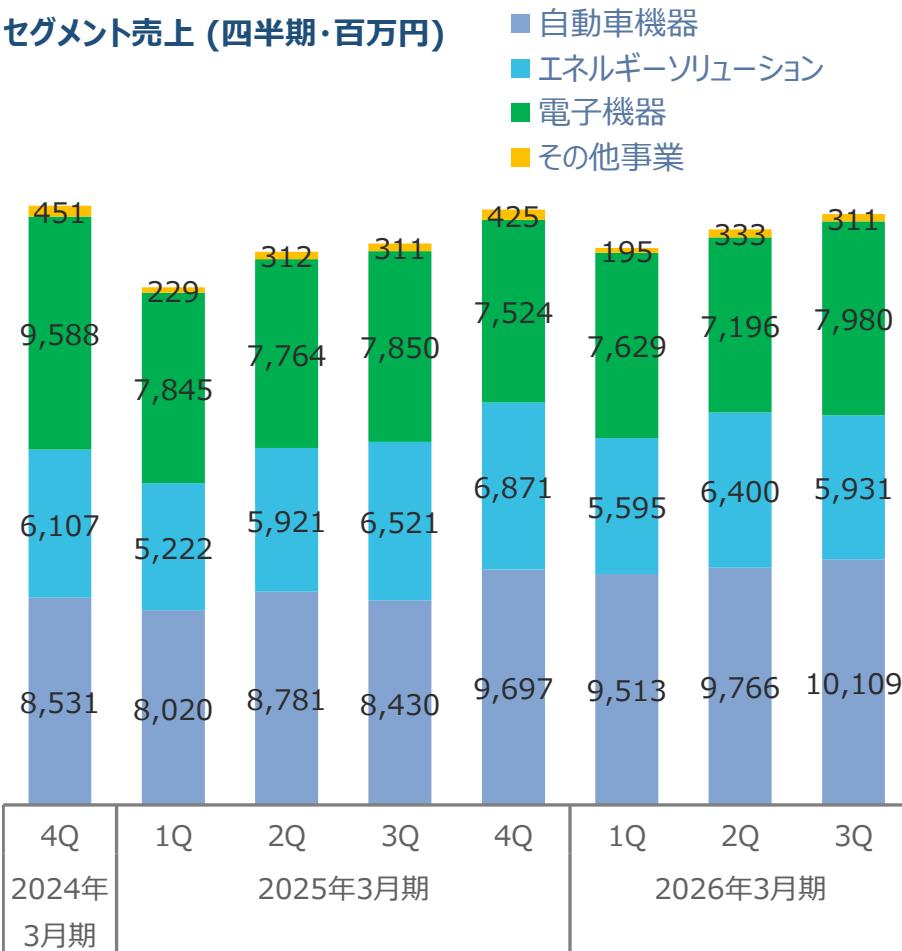
(単位：百万円)



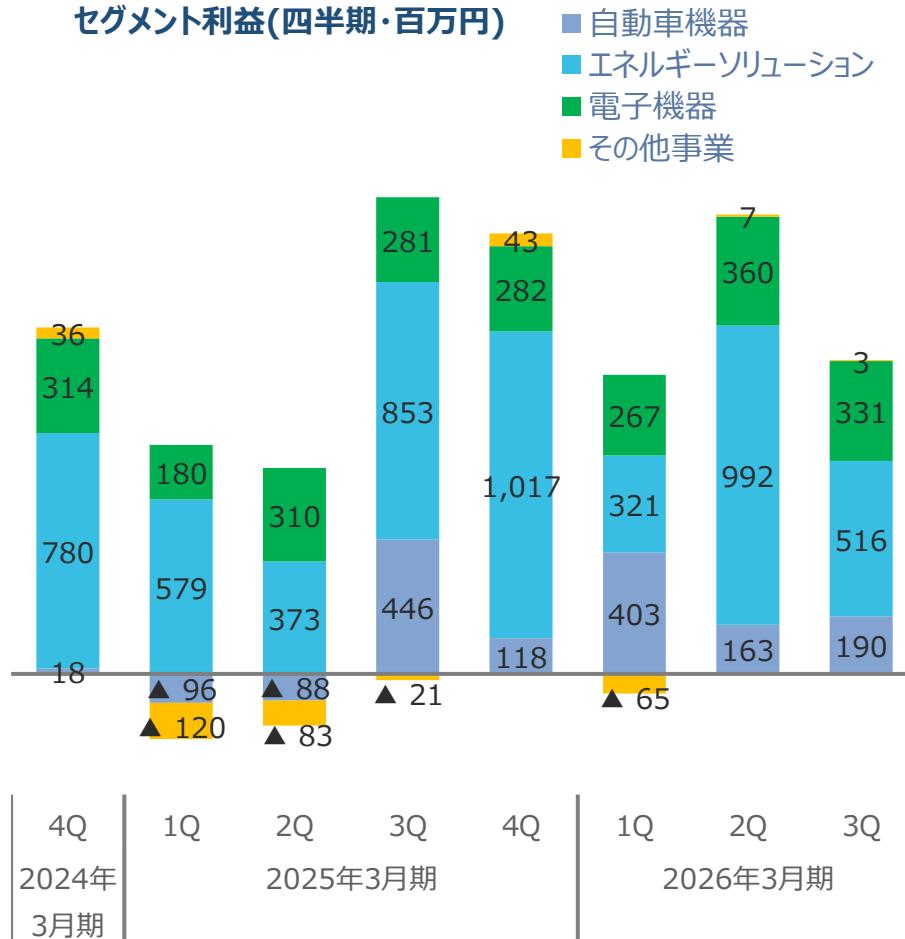
# セグメント別四半期業績推移

- 自動車機器事業: 需要増により売上は増加傾向、当2Q以降は追加関税及びレアアース問題により利益減少
- エネルギーソリューション事業: 売上高はほぼ横ばいで推移、当2Qは売上増の他保険回収により利益増加
- 電子機器事業: 売上高、利益ともに横ばいで推移

セグメント売上(四半期・百万円)



セグメント利益(四半期・百万円)



# 2026年3月期 第3四半期 決算概要 (B/S)

- 棚卸資産は29.4億円増加のうち、為替変動の影響を受け8.0億円増加、主にインドの冷夏及びレアアース問題により21.4億円増加
- 有利子負債は20.9億円増加のうち、借入金44.4億円増加、約定弁済20.3億円減少、社債の償還2.6億円減少

(百万円)	前期 2025年3月期 第4四半期	当期 2026年3月期 第3四半期	前期末比
	実績	実績	増減額
流動資産	50,928	56,375	+5,446
現預金	7,492	9,194	+1,701
受取手形・売掛金	13,156	13,460	+303
棚卸資産*	24,719	27,664	+2,945
固定資産	28,350	28,643	+292
有形固定資産	19,002	18,547	▲455
<b>総資産</b>	<b>79,278</b>	<b>85,018</b>	<b>+5,739</b>
支払手形・買掛金	10,059	11,649	+1,589
電子記録債務	4,532	5,041	+509
有利子負債**	38,474	40,565	+2,090
<b>負債</b>	<b>67,725</b>	<b>72,275</b>	<b>+4,550</b>
自己資本	11,390	12,557	+1,167
自己資本比率	14.4%	14.8%	+0.4pt
<b>純資産</b>	<b>11,553</b>	<b>12,742</b>	<b>+1,189</b>

※1USD=149.53円

※1USD=156.53円

\*棚卸資産 = 商品及び製品+仕掛品+原材料及び貯蔵品

\*\*有利子負債=短期借入金+1年以内償還社債+1年以内返済長期借入金+社債+長期借入金+リース債務

# 設備投資額・研究開発費

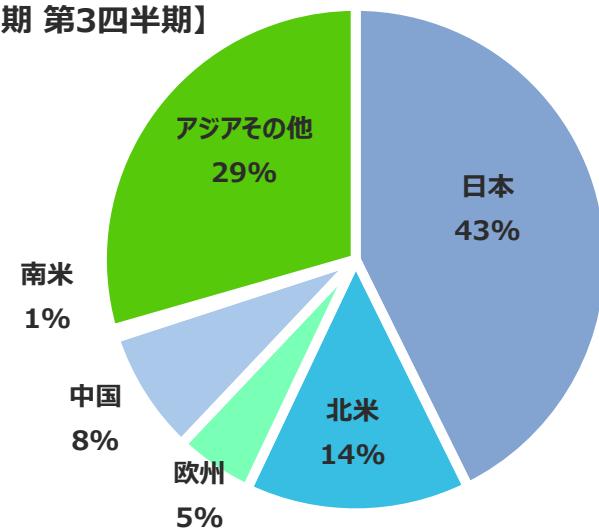
(百万円)	2025年3月期 第3四半期		2026年3月期 第3四半期	
	実績	実績	増減額	増減率(%)
<b>設備投資</b>	<b>989</b>	<b>1,154</b>	<b>+165</b>	<b>+16.7%</b>
自動車機器	356	521	+165	+46.3%
エネルギーソリューション	96	185	+89	+92.7%
電子機器	208	167	▲41	▲19.7%
その他事業	128	31	▲97	▲75.8%
共通	198	247	+49	+24.7%
<b>研究開発費</b>	<b>2,433</b>	<b>2,451</b>	<b>+18</b>	<b>+0.7%</b>
自動車機器	754	841	+87	+11.5%
エネルギーソリューション	1,316	1,313	▲3	▲0.2%
電子機器	339	281	▲58	▲17.1%
その他事業	-	-	-	-
共通	23	15	▲8	▲34.8%
<b>減価償却費</b>	<b>2,255</b>	<b>2,235</b>	<b>▲20</b>	<b>▲0.9%</b>
自動車機器	1,641	1,499	▲142	▲8.7%
エネルギーソリューション	53	167	+114	+215.1%
電子機器	397	421	+24	+6.0%
その他事業	88	63	▲25	▲28.4%
共通	74	84	+10	+13.5%

# 地域別決算概要

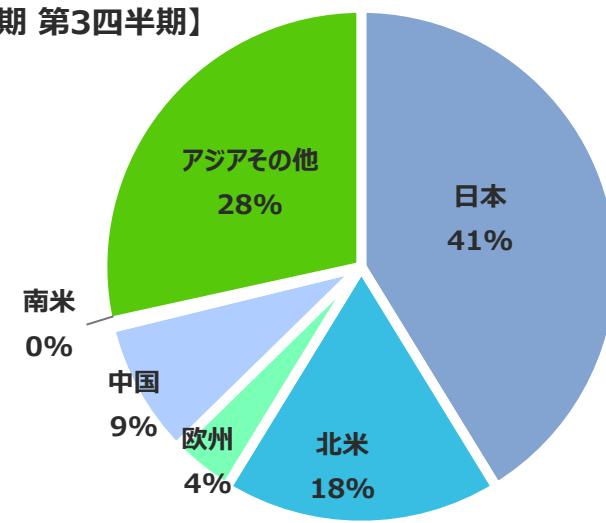
- 日本は自動車機器事業、電子機器事業での販売増
- 北米及び中国は電動車の需要減速による内燃機関搭載車の増産影響で自動車機器事業の販売増
- 欧州は一部製品の終息により自動車機器事業の販売減

## 地域別売上高（%）

【2025年3月期 第3四半期】



【2026年3月期 第3四半期】



## 地域別実績

(百万円)	2023年3月期 第3四半期	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期		
	実績	実績	実績	実績	増減額	増減率
日本	29,968	30,399	28,696	29,269	+573	+2.0%
北米	9,072	10,398	9,640	12,416	+2,776	+28.8%
南米	0	0	377	268	▲109	▲28.9%
欧州	4,294	6,874	3,368	2,789	▲579	▲17.2%
中国	7,211	5,480	5,333	6,035	+702	+13.2%
アジアその他	15,654	15,504	19,791	20,178	+387	+2.0%

# 2026年3月期 通期業績予想（前回予想vs第3四半期修正予想）

- 自動車機器事業: 直近の為替動向を織り込み、引き続く米国での増産により増収、追加関税の影響により利益は据え置き
- エネルギーソリューション事業: 海外メーカー参入による競争激化により減収減益
- 電子機器事業: 直近の為替動向を織り込み、主要なお客様の需要増により増収増益
- その他のトピック: 経常利益以下は営業利益増益、為替相場の変動影響、税金費用の増加を反映

(百万円)	2026年3月期 前回予想		2026年3月期 第3四半期修正予想			
	通期予想 (11月14日時点)	構成比(%)	通期予想 (2月12日時点)	構成比(%)	前回予想比 増減額	前回予想比 増減率(%)
<b>売上高</b>	<b>91,700</b>	<b>100.0%</b>	<b>95,000</b>	<b>100.0%</b>	<b>+3,300</b>	<b>+3.6%</b>
自動車機器	36,950	40.3%	39,500	41.6%	+2,550	+6.9%
エネルギーソリューション	24,550	26.8%	24,000	25.3%	▲550	▲2.2%
電子機器	29,200	31.8%	30,500	32.1%	+1,300	+4.5%
その他事業	1,000	1.1%	1,000	1.1%	-	-
<b>営業利益</b>	<b>2,000</b>	<b>2.2%</b>	<b>2,100</b>	<b>2.2%</b>	<b>+100</b>	<b>+5.0%</b>
自動車機器	920	1.0%	920	1.0%	-	-
エネルギーソリューション	2,350	2.6%	2,200	2.3%	▲150	▲6.4%
電子機器	1,000	1.1%	1,250	1.3%	+250	+25.0%
その他事業	▲120	▲0.1%	▲120	▲0.1%	-	-
共通	▲2,150	▲2.3%	▲2,150	▲2.3%	-	-
<b>経常利益</b>	<b>1,150</b>	<b>1.3%</b>	<b>1,700</b>	<b>1.8%</b>	<b>+550</b>	<b>+47.8%</b>
<b>当期純利益</b>	<b>380</b>	<b>0.4%</b>	<b>600</b>	<b>0.6%</b>	<b>+220</b>	<b>+57.9%</b>
ROE	3.8%		5.1%		+1.3pt	
営業利益率	2.2%		2.2%		+0.0pt	
設備投資	2,200		1,800		▲400	▲18.2%
研究開発費	3,820		3,600		▲220	▲5.8%
減価償却費	3,140		3,140		-	-

※ 1 USD = 139.00円

※ 1 USD = 148.71円

© 2026 DIAMOND ELECTRIC HOLDINGS Co., Ltd.